

【平成15年度専修学校社会人キャリアアップ教育推進事業】

| | | | |
|-----|-------------------------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名 | 産学連携による職業訓練プログラムと就職支援プログラムの開発 | | |
| 法人名 | 社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会 | | |
| 代表者 | 会長 鎌谷 秀男 | 担当者・ 連絡先 | 氏名： 中山正行 社団法人大阪府専修学校各種学校連合会事務局長 所在地： 大阪市都島区網島町6番20号 電話番号： 06-6352-0048 FAX： 06-6352-7553 |

<事業の概要>

産業界等と連携して、産業界構造の変化に対応した職業転換を促進するため、地域性を考慮した労働市場の状況を調査し、業界や仕事の内容および求人側の求める人材の要件（個人の資質と技術力等）を明確にした上で、それに適合する分野別「職業訓練プログラム」と、総合的なキャリアカウンセリングを組み合わせた「就職支援プログラム」を開発した。開発した「職業訓練プログラム」と「就職支援プログラム」は、雇用・能力開発機構が委託する「求人セット型職業訓練」および来年度から委託予定の「組み合わせ訓練」の中で実際に活用する。特に、「就職支援プログラム」は、「求人セット型訓練」で実施される企業による第一次面接前に、すべての受講生対象に実施予定のプログラムであり、職業訓練受講者の雇用アップに大きく寄与するものと期待されている。

<成果>

【調査】

求人企業のニーズと教育機関の訓練内容、求職者の就業意識をマッチさせることの困難さが改めて認識された。訓練内容にはより具体的なシナリオ作りが必要であることが分かった。

【就職支援プログラム】

「就職を勝ち取る自己PR」という教材を開発した。自分を見直し意識改革を目指すプログラムであり、専門学校生を対象とした実証授業では、自分で行動することの重要性を理解させ、自分らしく生きることを考えるきっかけを与えることが出来た。委託訓練受講者にこのプログラムを実施することは、訓練に対するモチベーションをアップする効果だけでなく、組み合わせ訓練においてはインターンシップに臨む目的意識を明確にさせることができ、その後の就職活動に大きく寄与するものと確信した。

【職業訓練プログラム】

委託訓練対応として6プログラムを開発した。残念ながらその内2プログラムしか実際の委託訓練での実証ができなかった。実証に至らなかった4プログラムは、その分野の技術ニーズの訓練に充分利用できるレベルのもので人材ニーズもあったが、就職先企業やインターンシップ先企業のアレンジや、受講生の就職先企業での面接において課題があって開講に至らなかった。次年度は、これらのプログラムを活用した求人セット型委託訓練や組み合わせ訓練を開講してより改善を加え、より有効なものにすることができるよう努力する。